

居眠り認める バス会社元社長逮捕へ ◆2時間走行、15分休憩◆

(2014/04/24 13:45)

愛知県の名神高速道路で観光バスが逆走した事故で、高速隊が自動車運転過失傷害容疑で、バスを運転していたバス会社の元社長の男性容疑者(63)の逮捕状を取った。逮捕容疑は20日午後6時ごろ、名神高速道路で、客を乗せていない観光バスを運転中、中央分離帯を越えて反対車線を約110メートル逆走してトラックや乗用車計9台と衝突し、男女11人に軽傷を負わせた疑い。容疑者は居眠り運転していたことを認めている。

労災事故 ◆墜落・転落が最も多い◆

〈もう一度見直そう! 作業手順と作業マニュアル〉

子ども、自転車を見かけたら 徐行し、急な飛び出しなどに十分注意!

中間点呼時の安全指示の徹底
事故のほとんどは、イライラやあせりなどの感情が原因 ドライバーへの気遣いを忘れずに

荷台からの転落に注意!

脇道から乗用車が出てくるかも知れません!

横断歩道のないところで、はねられる事故多発

バック時は 降りて確認 乗っても確認

追突、玉突き事故を防ぐ 交差点手前で止まる時は車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認/よ~し!」

交差点、左折のトラックにはねられ

自転車で遊んでいた4歳児死亡 はねられ十数メートル引きずられる

2014年4月24日(木)22時55分

24日午後5時半ごろ、大阪府の府道交差点で、左折した大型トラックが、近くに住む男児(4)をはねた。男児は十数メートル引きずられ、頭を強く打つなどして死亡が確認された。警察は、トラックを運転していた会社員の男性容疑者(41)を自動車運転過失傷害の疑いで現行犯逮捕した。容疑を同致死に切り替え調べる。容疑者は「ひいたのは間違いない。(子どもに)気付かなかった」と容疑を認めているという。男児は自転車で遊んでいた。

交差点、大型ダンプ追突、信号にも衝突

信号待ちの乗用車に追突、ダンプの運転手重体

2014年4月25日(金)7時49分

24日午後2時20分ごろ、山形県の国道で会社員の男性(65)の大型ダンプが無職の男性(73)の乗用車に追突した後信号柱に衝突。ダンプの運転手は意識不明の重体。男性は十字路で信号待ちのため止まっていた乗用車の左後部に追突、交差点を越えて左側の信号柱にぶつかった

交差点、下校途中の小1はねられ重傷

2014/04/24

23日午後1時50分ごろ、山形県の丁字路交差点で、無職の男性(70)の乗用車が、下校途中だった小学校1年男子児童をはねた。児童は左大腿部骨折の重傷を負った。警察によると、交差点に横断歩道はなく、児童が斜めに横断しようとして、左から来た車にはねられたとみられる。車のブレーキ痕はなかった。